

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
【発行日】令和 6 年 5 月 20 日(2024.5.20)

【公開番号】特開 2022-175259(P2022-175259A)  
【公開日】令和 4 年 11 月 25 日(2022.11.25)  
【年通号数】公開公報(特許)2022-217  
【出願番号】特願 2021-81507(P2021-81507)  
【国際特許分類】

G 0 3 G 2 1 / 2 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

10

G 0 3 G 2 1 / 1 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

【 F I 】

G 0 3 G 2 1 / 2 0

G 0 3 G 2 1 / 1 6 1 3 3

G 0 3 G 2 1 / 1 6 1 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 5 月 9 日(2024.5.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

記録材に画像を形成する画像形成装置であって、  
前記画像形成装置内に配置された熱源と、  
前記画像形成装置の外装を構成する複数の外装カバーと、  
吸気口から前記画像形成装置内に外気を吸気するファンと、  
前記ファンにより吸気された外気の温度を検出する温度センサと、  
前記ファンによって生成されるエアフローの経路において前記温度センサよりも上流側且つ前記吸気口よりも下流側に配置され、前記吸気口から吸気された外気が通る吸気経路を、前記熱源側を通る第一経路と前記温度センサ側を通る第二経路とに分ける仕切り部材とを備える、  
ことを特徴とする画像形成装置。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

40

本発明の一実施形態に係る画像形成装置は、記録材に画像を形成する画像形成装置であって、前記画像形成装置内に配置された熱源と、前記画像形成装置の外装を構成する複数の外装カバーと、吸気口から前記画像形成装置内に外気を吸気するファンと、前記ファンにより吸気された外気の温度を検出する温度センサと、前記ファンによって生成されるエアフローの経路において前記温度センサよりも上流側且つ前記吸気口よりも下流側に配置され、前記吸気口から吸気された外気が通る吸気経路を、前記熱源側を通る第一経路と前記温度センサ側を通る第二経路とに分ける仕切り部材と、を備える、ことを特徴とする。

50